

# 工事監理報告書

記載例

〇〇年 〇〇月 〇〇日

**アール・イー・ジャパン株式会社 様 ← 「建築主事」から修正ください。**

建築基準法及び関係法令に適合するように施工されたことを確認しましたので報告します。  
この報告書に記載の事項は事実と相違ありません。

毎回の検査時に提出ください。  
また、同一敷地に複数の建築物がある場合は、それぞれの建築物についての報告が必要です。  
その場合は適宜様式を追加してください。

工事監理者

工事施工者

工事現場管理者

|                       |  |   |   |
|-----------------------|--|---|---|
| 確認                    | 確認番号及びその日付(計画変更を受けた場合は最新の番号及びその日付)を記入ください。                             |   |   |
| 建築主 (築造主)             | 確認を受けた建築主(工作物の場合は「築造主」、建築主等変更届により 建築主又は築造主の変更があった場合はその建築主)を記入 ください。    |   |   |
| 工事名称                  | 確認を受けた「工事名称」を記入ください。   |   |   |
| 敷地の地名地番               | 確認を受けた「敷地の地名地番」を記入ください。  |   |   |
| 設計者資格 住所氏名            | 確認を受けた設計者、工事監理者又は工事施工者(建築主等変更届等により工事監理者又は工事施工者の変更があった場合はそれらの者)を記入ください。 |   |   |
| 工事監理者 住所氏名            |  |   |   |
| 工事施工者 住所氏名            |  |   |   |
| 工事期間                  | 検査申請書の記載と整合させてください。(間違いが一番多いです。)                                       |   |   |
| 建築物<br>(工作物)<br>概要    | 工事種別   | 確認申請書第3面(別棟である場合は第4面)により記載ください。<br>※計画変更等をした場合はその後の状況を記入ください。 |   |
|                       | 構造   | 用 意 (工作物の種類)  | m   |
|                       | 階 数  | 地上 地下 軒 高 (工作物の高さ)  | m   |
| 報告様式<br>(該当するものを○で囲む) | 1 共通   | 7   | 1、10及び11のシートと、構造別のシート(混構造の場合は、適宜添付ください。)<br>リアプリー関係 |
|                       | 2 基礎配筋   | 8   |   |
|                       | 3 木造・軸組工法  | 9   |   |
|                       | 4 木造・枠組壁工法   | 10  | 詳細報告  |
|                       | 5 鉄筋コンクリート造  | 11  | 各種資料チェックリスト   |
|                       | 6 鉄骨造  |   |   |
| 省令様式で代替               | 省令様式第四面  | 法7条の5の適用に必要な工事写真  |   |

「省令様式で代替」について  
検査の特例適用物件に限り、省令様式4面の記載によりこの表紙以外の様式は省略することができます。  
ただし、この場合の適用については当該4面に溶接等を行った場合の検査者、サンプルその他の記載又はコンクリート等の強度試験等その他の数値について記載することにご注意ください。

「法7条の5の適用に必要な工事写真」について  
① 全景の写真(検査対象建築物の位置を特定するため。)  
② 構造耐力上主要な部分の軸組み、仕口その他の接合部、鉄筋部分等を写した写真を提出ください。

省令様式4面の記載要領

規則第19号及び26号様式の注意書(抄)

- ② 申請建築物が複数の構造方法からなる場合には、それぞれの構造の部分ごとに記載してください。
- ③ 接合状況のうち、鋼材等の金属材料の**溶接又は圧接部分に係る内部欠陥の検査、強度検査等の確認については、当該部分に係る検査を行った者の氏名及び資格並びに当該検査に係るサンプル数及びその結果**を記載してください。
- ④ 材料のうち、コンクリートについては、**四週圧縮強度、塩化物量、アルカリ骨材反応等の試験又は検査(以下「試験等」という。)を行った者、試験等に係るサンプル数及び試験等の結果**について記載してください。
- ⑤ 「特定天井に用いる材料の種類並びに当該特定天井の構造及び施工状況」は、建築基準法施行令第39条第3項、第81条第1項第3号、第82の5第7号又は第137条の2第1号イ(3)の規定の適用を受ける部分について記載してください。
- ⑥ 「居室の内装の仕上げに用いる建築材料の種類及び当該建築材料を用いる部分の面積」は、建築基準法施行令第20条の7第1項第1号に規定の内装の仕上げに用いる建築材料の種類並びに当該建築材料を用いる内装の仕上げの部分及び当該部分の面積について記載してください。
- ⑦ 「天井及び壁の室内に面する部分に係る仕上げ」は、建築基準法第35条の2の規定の適用を受ける部分について記載してください。
- ⑧ 「開口部」は、防火設備の設置が義務付けられている部分、建築基準法第28条第1項の規定の適用を受ける部分及び同法第35条の適用を受ける部分について記載してください。
- ⑨ 施工図、工場の検査記録その他照合に必要な図書を用いて設計図書と申請建築物との照合を行った場合、「照合図書」に記載した内容に応じ、「照合方法」にその方法を全て記載して下さい。
- ⑩ 「照合結果」は、「適」「不適」のいずれかを記入し、工事施工者が注意に従わなかった場合には「不適」を記入してください。  
また、不適の場合には建築主に対して行った報告の内容を記載してください。
- ⑪ 消防法(昭和23年法律第186号)第9条の2第1項に規定する住宅用防災機器の位置及び種類その他ここに書き表せない事項で特に報告すべき事項は、備考欄又は別紙に記載して添えてください。 【第19号様式「完了検査」のみ】
- ⑫ 建築基準法施行令第121条の2の規定の適用を受ける直通階段で屋外に設けるものがある場合には、当該直通階段が木造であるか否かについて、備考欄に記載してください。また、当該直通階段が木造である場合には、(注意)5. ⑨及び⑩を参酌して、当該直通階段に用いる材料の種類並びに当該直通階段の構造、防腐措置及び施工状況に関する照合内容、照合方法並びに照合結果について、併せて同欄に記載してください。

|   | 確認を行った部位、材料の種類等 | 照合内容   | 照合を行った設計図書                             | 設計図書の内容について設計者に確認した事項 | 照合方法  | 照合結果(不適の場合には建築主に対して行った報告の内容) |
|---|-----------------|--|--|-----------------------|---|------------------------------|
| 主要構造部及び主要構造部以外の構造耐力上主要な部分に用いる材料(接合材料を含む)の種類、品質、形状及び寸法 | コンクリート          | コンクリートの設計基準強度及び調合強度並びに調合方法、スランブ若しくはフロー、空気量、コンクリート温度、塩化物量並びに圧縮強度、           | 配置図<br>平面図<br>構造図<br>立面図<br>断面図<br>仕様書 |                       | 現場目視<br>計測確認<br>施工報告書<br>圧縮強度報告書<br>ミルシートによる書類審査<br>受入時の検査工程<br>終了時に現場で照合 | 適                            |
|   | 鉄筋              | 鉄筋の規格、強度、出来高寸法、基礎天端のレベル調整  |  |                       |   |                              |
|   | 鉄骨              | 種類、規格、表面仕上、形状、寸法<br>鋼材と溶接方法に対応した溶接材料<br>形状、寸法、ボルト孔の径                       |  |                       |   |                              |
| 主要構造部及び主要構造部以外の構造耐力上主要な部分に用いる材料の接合状況、接合部分の形状等         | 基礎              | 柱その他の構造耐力上主要な部分ごとの寸法、配筋の状況及び定着長さ、並びに開口部若しくは人通口の補強の仕様並びに結束状況                | 配置図<br>平面図<br>構造図<br>立面図<br>断面図<br>仕様書 |                       | 現場目視<br>計測確認<br>立会い検査時に目視及び計測社内検査の状況確認状況<br>設計図書と工作図との照合                  | 適                            |
|   | 構造躯体            | ・建て方精度<br>・鉄筋の圧接若しくは溶接等、形状、結果<br>・鉄骨部材の高力ボルト又は溶接等の品質、外観検査<br>接合状況、非破壊検査の結果 |  |                       |   |                              |

|                            |   |  |                     |                       |   |                      |
|----------------------------|---|--|---------------------|-----------------------|---|----------------------|
| 構造耐力上主要な部分の防錆、防蝕及び防蟻措置及び状況 | 鉄筋  | 鉄筋のかぶり厚、ベタ基礎の配筋又は、防湿フィルム若しくは防湿コンクリートの敷設状況                              | 特記仕様書<br>仕上表<br>矩計図 | 現場目視<br>計測確認<br>施工報告書 | 適 |                      |
|                            | 木造  | 金物防錆措置(メッキ若しくはステンレス)の状況<br><br>地面から1m以内の柱、筋交い、土台、外壁の下地の防蝕・蟻措置の仕様、施工状況、 |                     |                       |   | 構造用面材の仕様に変更案を提示されたこと |
|                            | 鉄骨  | 防錆塗料の仕様、塗布量  |                     |                       |   |                      |
| 備考                         | <p>■火災予防条例の定めのある位置に、住宅用防災機器設置確認済【第16号様式「完了検査」のみ】</p> <p>■屋外階段・・・○○○適切な施工確認済み<br/>(※中間検査時において階段の施工ができていない場合に記入ください。)</p> |  |                     |                       |   |                      |

**(大阪府は工事監理報告書第11号様式に記載可能)**

避難規定の適用を受ける直通階段で雨がかりとなるものを設けた場合  
(※中間検査においては、特定工程時に完成できている場合)

当該直通階段の階段部材(※)  
(仕上げ材等を除く。)

|  |    |
|--|----|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・全て木造</li> <li>・建築物の木造部分との接合部を有する鉄骨造</li> <li>・木造及び鉄骨造を組み合わせ</li> </ul> | の別 |
|--|----|

並びに、階段の支持方法【・自立する構造 ・ほかの建築物の部分で支持】

並びに、階段部材の【・防蝕措置(鉄骨部材の場合は防錆措置) ・防水処置 ・排水処理】

並びに、階段の裏面を囲った場合は、その裏面から階段部材の経年劣化状況を確認できる点検口の設置

について、施工状況に関する照合内容、照合方法並びに照合結果について、併せて備考欄に記載してください。

(※)階段部材・・・段板、側板、蹴込み板、踊り場等の階段を構成する部材及び部材同士の接合部

工事監理報告書(共通) ※以下項目は「場合」により、適宜記入

| 項目     | 月日   | 確認方法 | 結果 | 不具合箇所の処理状況 | 備考                 |
|--------|--|------|----|------------|--------------------|
| 確認の表示  | 〇/〇  | A    | 適  |            |                    |
| 敷地の形状等 | 敷地境界等  | 〇/〇  | A  | 適          | 基礎検査<br>又は<br>建方検査 |
|        | すみ切り   | 〇/〇  | A  | 適          |                    |
|        | 擁壁設置の許認可の有無  | 〇/〇  | C  | 適          |                    |
|        | 道路との接続   | 〇/〇  | A  | 適          |                    |
|        | 道路境界線等   | 〇/〇  | A  | 適          |                    |
| 配置等    | 敷地境界線と   | 〇/〇  | A  | 適          |                    |
|        | 外壁の距離  | 〇/〇  |    |            |                    |
| 建物の高さ  | 設計GL及び現地設計GL   | 〇/〇  | B  | 適          | 建方検査時に記入           |
|        | 建物の高さ(斜線制限)  | 〇/〇  | B  | 適          |                    |
| 造主部要等構 | 耐火、防火性能その他   | 〇/〇  | C  | 適          |                    |
| 内装     | 仕上材の種類<br>仕上げの状況   | 〇/〇  | C  | 適          | 完了検査時に記入           |
| 開口部    | 寸法、形状<br>建具の種類   | 〇/〇  | C  | 適          |                    |
| 建築設備   | 自然換気設備   | 〇/〇  | C  | 適          | 完了検査時に記入           |
|        | 給排水設備  | 〇/〇  | C  | 適          |                    |
|        | 電気設備   | 〇/〇  | C  | 適          |                    |
| 備考     | 1 月日欄には、項目の確認を実施した月日を記入する。2 確認方法欄には、「立会目視」(A)、「立会採寸」(B)、「施工報告」(C)、「写真」(D)、「その他」(E)のいずれかの方法を記入する。3 結果欄には、「適」、「不適」を記入する。 |      |    |            |                    |

【各種材料試験及び検査結果一覧】

木造、鉄骨 3階建ての場合の記入要領 (基礎+建て方+完了)

| 基礎検査時 | 目                              | 部位 | サンプル数 | 試験又は検査実施者    | 結果 | 備考              |
|-------|--------------------------------|----|-------|--------------|----|-----------------|
| コンクリー | 骨材試験                           |    |       |              |    | 塩分、粘土塊量、洗い      |
|       | コンクリートの配合                      | 基礎 | 1     | 生コン工場【※〇適表示】 | 適  | 配合報告書           |
|       | コンクリートの圧縮強度(1週)                |    |       |              |    |                 |
|       | コンクリートの圧縮強度(4週)                |    |       |              |    | 現場水中養生<br>施工報告書 |
| 鉄筋    | 強度試験                           | 基礎 | 全て    | 〇〇スチール       | 適  | ミルシート等          |
|       | 施工                             | 基礎 | 全て    | 〇〇工務店        | 適  |                 |
|       | は接部強度試験の<br>溶接又はは接部の<br>内部欠陥検査 |    |       |              |    |                 |

| 材料    | 建て方検査時                         | 部位 | サンプル数 | 試験又は検査実施者 | 結果 | 備考         |
|-------|--------------------------------|----|-------|-----------|----|------------|
| コンクリー | 骨材試験                           |    |       |           |    | 塩分、粘土塊量、洗い |
|       | コンクリートの配合                      |    |       |           |    | 配合報告書      |
|       | コンクリートの圧縮強度(1週)                | 基礎 | 3     | 〇〇試験所     | 適  |            |
|       | コンクリートの圧縮強度(4週)                |    |       |           |    | 現場水中養生     |
| 鉄筋    | コンクリートの施工                      | 基礎 | 全て    | 〇〇工務店     | 適  | 施工報告書      |
|       | 強度試験                           |    |       |           |    | ミルシート等     |
|       | 施工                             |    |       |           |    |            |
|       | は接部強度試験の<br>溶接又はは接部の<br>内部欠陥検査 |    |       |           |    |            |

| 完了検査時 | 目                              | 部位 | サンプル数 | 試験又は検査実施者 | 結果 | 備考              |
|-------|--------------------------------|----|-------|-----------|----|-----------------|
| コンクリー | 骨材試験                           |    |       |           |    | 塩分、粘土塊量、洗い      |
|       | コンクリートの配合                      |    |       |           |    | 配合報告書           |
|       | コンクリートの圧縮強度(1週)                |    |       |           |    |                 |
|       | コンクリートの圧縮強度(4週)                | 基礎 | 3     | 〇〇試験所     | 適  | 現場水中養生<br>施工報告書 |
| 鉄筋    | コンクリートの施工                      |    |       |           |    | ミルシート等          |
|       | 強度試験                           |    |       |           |    |                 |
|       | 施工                             |    |       |           |    |                 |
|       | は接部強度試験の<br>溶接又はは接部の<br>内部欠陥検査 |    |       |           |    |                 |

木造 4号物の場合の記入要領 (建て方+完了)

| 建て方検査時 |                 | 目 | 部位 | サンプル数 | 試験又は検査実施者    | 結果 | 備考         |
|--------|-----------------|---|----|-------|--------------|----|------------|
| コンクリート | 骨材試験            |   |    |       |              |    | 塩分、粘土塊量、洗い |
|        | コンクリートの配合       |   | 基礎 | 1     | 生コン工場【※○適表示】 | 適  | 配合報告書      |
|        | コンクリートの圧縮強度(1週) |   | 基礎 | 3     | 〇〇試験所        | 適  |            |
|        | コンクリートの圧縮強度(4週) |   |    |       |              |    | 現場水中養生     |
|        | コンクリートの施工       |   | 基礎 | 全て    | 〇〇工務店        | 適  | 施工報告書      |
| 鉄筋     | 強度試験            |   | 基礎 | 全て    | 〇〇スチール       | 適  | ミルシート等     |
|        | 施工              |   | 基礎 | 全て    | 〇〇工務店        | 適  |            |
|        | 圧接部強度試験         |   |    |       |              |    |            |
|        | 溶接又は圧接部の内部欠陥検査  |   |    |       |              |    |            |

| 完了検査時  |                 | 目 | 部位 | サンプル数 | 試験又は検査実施者 | 結果 | 備考         |
|--------|-----------------|---|----|-------|-----------|----|------------|
| コンクリート | 骨材試験            |   |    |       |           |    | 塩分、粘土塊量、洗い |
|        | コンクリートの配合       |   |    |       |           |    | 配合報告書      |
|        | コンクリートの圧縮強度(1週) |   |    |       |           |    |            |
|        | コンクリートの圧縮強度(4週) |   | 基礎 | 3     | 〇〇試験所     | 適  | 現場水中養生     |
|        | コンクリートの施工       |   |    |       |           |    | 施工報告書      |
| 鉄筋     | 強度試験            |   |    |       |           |    | ミルシート等     |
|        | 施工              |   |    |       |           |    |            |
|        | 圧接部強度試験         |   |    |       |           |    |            |
|        | 溶接又は圧接部の内部欠陥検査  |   |    |       |           |    |            |

【各種材料試験及び検査結果一覧】 RC 3階建て以上の場合の記入要領 (基礎+建て方+完了)

| 基礎検査時  |                 | 目 | 部位 | サンプル数 | 試験又は検査実施者    | 結果 | 備考                                |
|--------|-----------------|---|----|-------|--------------|----|-----------------------------------|
| コンクリート | 骨材試験            |   | 基礎 | 打設前月  | 〇〇試験所        | 適  | 塩分、粘土塊量、洗い<br>アルカリ反応              |
|        | コンクリートの配合       |   | 基礎 | 1     | 生コン工場【※○適表示】 | 適  | 配合報告書                             |
|        | コンクリートの圧縮強度(1週) |   |    |       |              |    |                                   |
|        | コンクリートの圧縮強度(4週) |   |    |       |              |    | ※コンクリート指導要綱の適用を受ける場合に記入<br>現場水中養生 |
|        | コンクリートの施工       |   |    |       |              |    | 施工報告書                             |
| 鉄筋     | 強度試験            |   | 基礎 | 全て    | 〇〇スチール       | 適  | ミルシート等                            |
|        | 施工              |   | 基礎 | 全て    | 〇〇株式会社       | 適  |                                   |
|        | 圧接部強度試験         |   | 基礎 | 全て    | 〇〇試験所        | 適  | 引張試験                              |
|        | 溶接又は圧接部の内部欠陥検査  |   |    |       |              |    |                                   |

| 建て方検査時 |                 | 目 | 部位    | サンプル数 | 試験又は検査実施者 | 結果 | 備考                         |
|--------|-----------------|---|-------|-------|-----------|----|----------------------------|
| コンクリート | 骨材試験            |   | 基礎    | 全て    | 〇〇試験所     | 適  | 塩分、粘土塊量、洗い<br>アルカリ反応       |
|        | コンクリートの配合       |   |       |       |           |    | 基礎と躯体で配合を変更する場合<br>配合報告書   |
|        | コンクリートの圧縮強度(1週) |   | 基礎    | 3     | 〇〇試験所     | 適  |                            |
|        | コンクリートの圧縮強度(4週) |   |       |       |           |    | 現場水中養生                     |
|        | コンクリートの施工       |   | 基礎    | 全て    | 〇〇工務店     | 適  | 施工報告書                      |
| 鉄筋     | 強度試験            |   | 床、梁、柱 | 全て    | 〇〇スチール    | 適  | ミルシート等                     |
|        | 施工              |   | 床、梁、柱 | 全て    | 〇〇株式会社    | 適  |                            |
|        | 圧接部強度試験         |   | 床、梁、柱 | 全て    | 〇〇試験所     | 適  | 引張試験                       |
|        | 溶接又は圧接部の内部欠陥検査  |   |       |       |           |    | 鉄筋の接合を溶接で行った場合の非破壊検査の状況を記入 |

| 完了検査時  |                 | 目 | 部位    | サンプル数 | 試験又は検査実施者 | 結果 | 備考                   |
|--------|-----------------|---|-------|-------|-----------|----|----------------------|
| コンクリート | 骨材試験            |   | 基礎    | 全て    | 〇〇試験所     | 適  | 塩分、粘土塊量、洗い<br>アルカリ反応 |
|        | コンクリートの配合       |   |       |       |           |    | 配合報告書                |
|        | コンクリートの圧縮強度(1週) |   | 基礎    | 3     | 〇〇試験所     | 適  |                      |
|        | コンクリートの圧縮強度(4週) |   | 基礎    | 3     | 〇〇試験所     | 適  | 現場水中養生               |
|        | コンクリートの施工       |   | 基礎    | 全て    | 〇〇工務店     | 適  | 施工報告書                |
| 鉄筋     | 強度試験            |   | 床、梁、柱 | 全て    | 〇〇スチール    | 適  | ミルシート等               |
|        | 施工              |   | 床、梁、柱 | 全て    | 〇〇株式会社    | 適  |                      |
|        | 圧接部強度試験         |   | 床、梁、柱 | 全て    | 〇〇試験所     | 適  | 引張試験                 |
|        | 溶接又は圧接部の内部欠陥検査  |   |       |       |           |    |                      |

**基礎検査又は建方検査時に提出**  
 また鉄骨造の場合は、注脚の報告を要するので「様式6」も添付

工事監理報告書(基礎配筋)

| 項目            | 確認事項              | 月日  | 確認方法 | 結果 | 不具合部分の処理方法        | 備考 |
|---------------|-------------------|-----|------|----|-------------------|----|
| 地盤            | 地盤状況(地盤調査の要否)     | O/O | C    | 適  | ※具体方法、結果等は様式10に記載 |    |
| 直接基礎          | 形状及び寸法            | O/O | A    | 適  | 地盤改良を含む直接基礎である場合  |    |
|               | 支持地盤の確認(地盤調査との照合) | O/O | C    | 適  |                   |    |
| 杭基礎<br>(杭頭処理) | 形状及び寸法            | O/O | B    | 適  | 杭基礎である場合          |    |
|               | 支持層の確認(地盤調査との照合)  | O/O | C    | 適  |                   |    |
| ベース配筋         | 鉄筋の径、間隔           | O/O | C    | 適  |                   |    |
|               | 杭基礎のフーチング立ち上がり筋   | O/O | A    | 適  |                   |    |
| 基礎梁<br>配筋等    | 形状及び寸法            |     |      | 適  |                   |    |
|               | 地下壁               | O/O | A    | 適  | 地階がある場合に記入        |    |
| その他           | ガス圧接技量資格者の確認      | O/O | E    | 適  | ガス圧接継手がある場合       |    |
|               | ガス圧接継手位置、形状の確認    | O/O | A    | 適  |                   |    |
|               | ガス圧接継手の強度確認       | O/O | C    | 適  |                   |    |
|               | 型枠、せき板、支保工、金物等の確認 | O/O | A    | 適  |                   |    |
|               | 型枠、支柱及び金物の締め付け、   | O/O | A    | 適  |                   |    |
|               | 清掃の確認             | O/O | A    | 適  |                   |    |

**建方検査時に提出**

工事監理報告書(木造・軸組工法)

| 項目                      | 確認事項                              | 月日  | 確認方法 | 結果 | 不具合部分の処理方法                   | 備考 |
|-------------------------|-----------------------------------|-----|------|----|------------------------------|----|
| 地盤                      | 敷地地盤の状態(地盤調査の要否)                  | O/O | C    | 適  | ※具体方法、結果等は様式10に記載            |    |
| 基礎形状                    | 種類(布、ベタ、その他)                      | O/O | A    | 適  |                              |    |
|                         | 立ち上がり                             | O/O | B    | 適  |                              |    |
| 床組                      | 床高さ(1階): GL+45cm                  | O/O | B    | 適  | ※ベタ基礎の場合は記入しない               |    |
|                         | 床下換気口(300cm <sup>2</sup> 、1カ所/5m) | O/O | A    | 適  | ※ネコ土台の場合は記入しない               |    |
|                         | 床板又は床下地板(材質、緊結方法等)                | O/O | B    | 適  |                              |    |
| 柱・梁(胴差)                 | 材質、配置、断面寸法                        | O/O | B    | 適  |                              |    |
|                         | 接合部・補強金物                          | O/O | A    | 適  |                              |    |
|                         | 防腐・防蟻措置                           | O/O | A    | 適  |                              |    |
| 耐力壁                     | 材質、配置(申請図書との照合)                   | O/O | A    | 適  |                              |    |
|                         | 面材の張り方(種類、釘ピッチ・長さ)                | O/O | C    | 適  | ※中間時に未施工である場合は、完了時に記入したものを提出 |    |
|                         | 筋かい(形状、緊結方法等)                     | O/O | A    | 適  |                              |    |
|                         | ホルダウン金物の位置及び施工状況                  | O/O | A    | 適  |                              |    |
| 小屋組                     | 材質、配置(申請図書との照合)                   | O/O | A    | 適  |                              |    |
|                         | 小屋火打梁、小屋筋かい及び桁筋かい                 | O/O | A    | 適  |                              |    |
|                         | 軒(たるきと軒桁はくら金物で緊結)                 | O/O | B    | 適  | ※タルキックによる緊結                  |    |
|                         | たるき(棟木・母屋への緊結方法を考慮)               | O/O | B    | 適  |                              |    |
|                         | 棟木・母屋(棟木は母屋の断面以上)                 | O/O | A    | 適  |                              |    |
| 小屋東(公庫仕様:断面90mm×90mm以上) | O/O                               | A   | 適    |    |                              |    |

## 建方検査時に提出

## 工事監理報告書(木造・枠組壁工法)

| 項目                 | 確認事項                  | 月日  | 確認方法 | 結果 | 不具合部分の処理方法                    | 備考 |
|--------------------|-----------------------|-----|------|----|-------------------------------|----|
| 地盤                 | 敷地地盤の状態(地盤調査の要否)      | O/O | C    | 適  | ※ 具体方法、結果等は様式10Iに記載           |    |
| 基礎形状               | 種類(布、ベタ、その他)          | O/O | A    | 適  |                               |    |
|                    | 立ち上がり                 | O/O | B    | 適  |                               |    |
| 土台                 | 寸法の制限、耐力壁下部に設置        | O/O | D    | 適  |                               |    |
| 基礎と土台との繋結(アンカーボルト) | 階数3: φ12mm以上、長さ35cm以上 |     |      |    |                               |    |
|                    | 間隔: 2m以下              | O/O | C    | 適  |                               |    |
|                    | 階数3: 開口部のたて枠から15cm以内  |     |      |    |                               |    |
| 床組                 | 床根太寸法の制限              | O/O | B    | 適  |                               |    |
|                    | 床根太と土台、頭つなぎの釘打ち状況     | O/O | A    | 適  |                               |    |
| 耐力壁                | 下枠、たて枠、上枠の寸法          | O/O | B    | 適  |                               |    |
|                    | 面材の張り方(種類、釘ピッチ・長さ)    | O/O | C    | 適  | ※ 中間時に未施工である場合は、完了時に記入したものを提出 |    |
|                    | ホールダウン金物の位置の施工状況      | O/O | A    | 適  |                               |    |
| 小屋組                | たるき、天井根太の寸法の制限        | O/O | B    | 適  |                               |    |
|                    | 屋根又は外壁の開口部の制限         | O/O | A    | 適  |                               |    |
| その他                | 防蟻・防蟻措置(GL+1m以下の部分等)  | O/O | A    | 適  |                               |    |

## 建方検査時に提出

【同一階で工区が分かれる場合又は地階に及ぶ場合は、当該検査時までの工程までを記入し、次回の検査は、その都度提出】

## 工事監理報告書(鉄筋コンクリート造)

| 事項         | 月日                       | 確認方法 | 結果 | 不具合部分の処理方法 | 備考          |
|------------|--------------------------|------|----|------------|-------------|
| 柱          | (1) 形状及び寸法               | O/O  | B  | 適          |             |
|            | (2) 帯筋の径、本数、間隔           | O/O  | A  | 適          |             |
|            | (3) 帯筋の加工                | O/O  | A  | 適          |             |
|            | (4) 高層RCの帯筋の溶接           | O/O  | A  | 適          |             |
|            | (5) 柱主筋の絞り加工の処理          | O/O  | D  | 適          |             |
|            | (6) 帯筋の径、本数、間隔           | O/O  | A  | 適          |             |
|            | (7) 帯筋の加工                | O/O  | A  | 適          |             |
|            | (8) 高層RCの帯筋の溶接           | O/O  | A  | 適          |             |
| 梁          | (1) 形状及び寸法               | O/O  | B  | 適          |             |
|            | (10) 高層RCのあばら筋の溶接        | O/O  | D  | 適          |             |
| 床          | (1) 形状及び寸法               | O/O  | B  | 適          |             |
|            | (2) スラブ主筋方向、位置           | O/O  | B  | 適          |             |
| 壁          | (7) 設備配管完了後の状態           | O/O  | C  | 適          | ※ 配管スリーブの補強 |
|            | (1) 形状及び寸法               | O/O  | B  | 適          |             |
|            | (5) 垂れ壁の配筋状態             | O/O  | B  | 適          |             |
| ガス圧接       | (1) 技量資格者の確認             | O/O  | E  | 適          |             |
|            | (2) 継手位置、形状の確認           | O/O  | C  | 適          |             |
|            | (3) 継手強度確認(圧接部強度試験)      | O/O  | C  | 適          |             |
| 型枠及び既存打設部分 | (1) 型枠、支柱及び金物の締め付け、清掃の確認 | O/O  | A  | 適          |             |
|            | (2) 型枠支柱の存置期間の確認         | O/O  | A  | 適          |             |
|            | (3) コンクリート打ち込み後の養生確認     | O/O  | C  | 適          |             |
| その他        | (1) 鉄筋のかぶり厚さ             | O/O  | A  | 適          |             |
|            | (2) 重ね継手の長さ、位置           | O/O  | A  | 適          |             |
|            | (3) 増し打ちの補強              | O/O  | C  | 適          |             |
|            | (4) 構造スリットの位置、形状         | O/O  | C  | 適          |             |
|            | (5) 打ち継ぎ面の処理             | O/O  | C  | 適          |             |
|            | (6) 階段主筋の受け筋             | O/O  | C  | 適          |             |
|            | (7) 結束筋の位置               | O/O  | B  | 適          |             |

工事監理報告書(鉄骨造)

**建方検査時に提出**  
**【同一階で工区が分かれる場合又は地階に及ぶ場合は、当該検査時までの工程までを記入し、次回の検査は、その都度**

| 事項               | 月日                    | 確認方法 | 結果 | 不具合部分の処理方法    | 備考 |
|------------------|-----------------------|------|----|---------------|----|
| 柱、本数、位置          | 〇/〇                   | A    | 適  |               |    |
| 柱脚部              | 〇/〇                   | A    | 適  | <b>基礎時に提出</b> |    |
| (2) ベースプレートの据え付け | 〇/〇                   | A    | 適  |               |    |
| (3) 根巻鉄筋         | 〇/〇                   | A    | 適  |               |    |
| (4) コンクリート投入孔    | 〇/〇                   | A    | 適  |               |    |
| (5) 認定柱脚         | 〇/〇                   | A    | 適  |               |    |
| 床版               | (1) 床の仕様              | 〇/〇  | A  | 適             |    |
|                  | (2) 床ブレース:材質、寸法等の確認   | 〇/〇  | A  | 適             |    |
|                  | (3) デッキプレート床方向        | 〇/〇  | A  | 適             |    |
|                  | 焼き抜きせん溶接の状態           | 〇/〇  | A  | 適             |    |
|                  | 配筋状況、方向確認             | 〇/〇  | A  | 適             |    |
|                  | (4) 大臣認定床             | 〇/〇  | A  | 適             |    |
|                  | (5) スタッドボルト:寸法、ピッチの確認 | 〇/〇  | B  | 適             |    |

| 試験・検査項目   | 部位  | サンプル数 | 試験又は検査実施者 | 結果 | 備考 |
|-----------|-----|-------|-----------|----|----|
| 鋼材強度試験    | 柱   | 5     | 〇〇スチール    | 適  |    |
| ボルト類等強度試験 | 柱・梁 | 5     | 〇〇ボルテン    | 適  |    |
| 溶接部強度試験   |     |       |           |    |    |
| 溶接部非破壊検査  | 柱・梁 | 全て    | 〇〇非破壊検査   | 適  |    |

工事監理報告書(シックハウス内装関係)

| 項目       | 月日                  | 確認方法  | 結果  | 不具合箇所の処理状況 | 備考                                      |  |
|----------|---------------------|-------|-----|------------|---|--|
| 居室部分     | 平面図の区分              | 〇/〇   | A   | 適          |   |  |
|          | 居室の大きさ              | 〇/〇   | A   | 適          |   |  |
|          | 使用建築材料の種類           | 床     | 〇/〇 | C          | 適                                       |  |
|          |                     | 壁     | 〇/〇 | C          | 適                                       |  |
|          |                     | 天井    | 〇/〇 | C          | 適                                       |  |
|          |                     | 床下    | 〇/〇 | C          | 適                                       |  |
|          |                     | 天井裏   | 〇/〇 | C          | 適                                       |  |
|          |                     | 小屋裏   | 〇/〇 | C          | 適                                       |  |
|          |                     | 造り付家具 | 〇/〇 | C          | 適                                       |  |
|          |                     | 階段    | 〇/〇 | C          | 適                                       |  |
|          |                     | 建具    | 〇/〇 | C          | 適                                       |  |
|          |                     | 点検口   | 〇/〇 | C          | 適                                       |  |
|          | 使用建築材料の面積           | 床     |     |            | <b>F☆☆☆以下のものを使用する場合は、使用面積の制限があるので記入</b> |  |
|          |                     | 壁     |     |            |   |  |
|          | 天井裏等の確認(気密層又は通気止めを) | 床下    | 〇/〇 | C          | 適                                       |  |
| その他      |                     | 〇/〇   | C   | 適          |   |  |
| 防蟻材      | 床下                  | 〇/〇   | C   | 適          |   |  |
|          | 柱                   | 〇/〇   | C   | 適          |   |  |
|          | 壁                   | 〇/〇   | C   | 適          |   |  |
| 添付図書報告資料 | 使用建築材料表             |       |     | (有・無)      |   |  |
|          | 写真(材料の種類が判断できるもの)   |       |     | (有・無)      |   |  |
|          | 納品伝票                |       |     | (有・無)      |   |  |
|          | 品質証明書               |       |     | (有・無)      |   |  |



工事監理報告書(防火区画等)

| 項目           | 月日            | 確認方法 | 結果 | 不具合箇所の処理状況 | 備考  |
|--------------|---------------|------|----|------------|---|
| 防火区画等の見え隠れ部分 | 階段            | 〇/〇  | C  | 適          |   |
|              | たて穴区画<br>吹き抜け | 〇/〇  | C  | 適          |   |
|              | EV昇降路         | 〇/〇  | C  | 適          |   |
|              | PS            | 〇/〇  | C  | 適          |   |
|              | 避難階段          | 〇/〇  | C  | 適          |   |
|              | 面積区画          | 〇/〇  | C  | 適          |   |
|              | 異種用途区画        | 〇/〇  | C  | 適          |   |
|              | 高層区画          | 〇/〇  | C  | 適          |   |
|              | その他の区画<br>界壁  | 〇/〇  | C  | 適          |   |
|              | 防火間仕切壁        | 〇/〇  | C  | 適          |   |
| 防火区画<br>防煙区画 | 〇/〇           | C    | 適  |            |   |
| 非常用エレベーター    | 〇/〇           | C    | 適  |            |   |
| 防火区画等貫通部分充填  | 階段            | 〇/〇  | C  | 適          | <p>※ 工事写真については、見え隠れ部分、区画貫通処理部分を重点的(防火設備と躯体の隙間の充填、隔だし孔、荷揚げ開口、風道周囲の塞ぎ等)に添付すること。</p> <p>※ 防火区画等の部分を明確にした図面を添付すること。</p> |
|              | たて穴区画<br>吹き抜け | 〇/〇  | C  | 適          |   |
|              | EV昇降路         | 〇/〇  | C  | 適          |   |
|              | PS            | 〇/〇  | C  | 適          |   |
|              | 面積区画          | 〇/〇  | C  | 適          |   |
|              | 異種用途区画        | 〇/〇  | C  | 適          |   |
|              | 高層区画          | 〇/〇  | C  | 適          |   |
|              | その他の区画<br>界壁  | 〇/〇  | C  | 適          |   |
|              | 防火間仕切壁        | 〇/〇  | C  | 適          |   |
|              | 芯出し穴等の充填      | 〇/〇  | C  | 適          |   |
| 防火設備の仕様      | 〇/〇           | C    | 適  |            |   |
| 防火戸取付部分の充填   | 〇/〇           | C    | 適  | 令112条13項   |   |

工事監理報告書(バリアフリー関係)

一般基準

| 項目                          | 月  | 確認申請時(計画変更等により変更した場合は最新の情報)に添付した福まちチェックシートを基にして、規模や用途を勘案して記入すること。 |
|-----------------------------|--|---|
| 廊下等<br>(政令第11条)<br>(条例第14条) | ① 表面は滑りにくい仕上げであるか<br>② 点状ブロック等の敷設(階段、傾斜路又はエスカレーターの下端に近接する部分) ※1<br>③ 手すりを設けているか(条例第14条第二号に定める特別特定建築物に限る)   |   |
| 階段<br>(政令第12条)<br>(条例第15条)  | ① 手すりを設けているか(踊場を除く)<br>② 表面は滑りにくい仕上げであるか<br>③ 段は識別しやすいものか<br>④ 段はつまずきにくいものか<br>⑤ 踊場への点状ブロック等の敷設(段部分の上下端に近接する踊場の部分) ※2<br>⑥ 原則として主な階段を回り階段としていないか |   |

視覚障害者移動等円滑化経路(道等から案内設備までの1以上の経路に係る基準)

| 案内設備までの経路<br>(政令第21条)<br>(条例第24条) | ① 線状ブロック等・点状ブロック等の敷設又は音声誘 | ② 車路に接する部分に点状ブロック等を敷設している | ③ 段・傾斜がある部分の上下端に近接する部分に点状ブロック等を敷設しているか ※7 | ④ 経路上に設ける段を回り段としていないか |
|-----------------------------------|---------------------------|---------------------------|---|-----------------------|
|                                   |                           |                           |   |                       |

## 工事監理報告書(詳細報告)

| 月/日 | 天気<br>最低気温 | 報告事項   | 報告事項詳細   | 資料<br>No. | 写真<br>No. |
|-----|------------|--------|--|-----------|-----------|
| ○/○ | 晴れ         | 基礎、地盤  | <p>例</p> <p>スクリューウェイト調査を、建築物各隅及び中央部の5点について調査を行った。<br/>その結果により、自沈が確認されたこと、十分な地耐力が確保できなかったため、改良報告の検討を行った。<br/>検討書を検査機関に報告を行い、当該改良の工法の妥当性及び基礎形状の変更が必要ないことを確認した。</p>   |           |           |
| ○/○ | 晴れ         | 打設     | <p>例</p> <p>生コン工場からの所要時間が適正であること。<br/>コンクリートの打ち込み計画は、1日1回かつ、打設可能な150m<sup>3</sup>以下であることを確認した。<br/>打ち継ぎ部は、ワイヤブラシで荒らし、レイトンスの除去が行われたことを確認した。<br/>打ち込み計画に沿って施工されていることを確認した。<br/>コンクリートの強度試験、塩化物量も適正值であることを確認した。</p> |           |           |
| ○/○ | 晴れ         | 配筋     | <p>例</p> <p>鉄筋相互の圧接継手の形状は、平成12年告示1436号2項に定める形状であること、及び引張試験結果で母材破断であることを確認した</p>  |           |           |
| ○/○ | 晴れ         | 材料     | <p>例</p> <p>構造耐力上主要な部分に用いる材料の仕様は、設計書通りの性能であることを確認した。</p>   |           |           |
| ○/○ | 晴れ         | 材料(区画) | <p>例</p> <p>耐火被覆に用いる材料の仕様は、設計書通りの性能であることを確認した。</p>   |           |           |
| ○/○ | 晴れ         | 屋外階段   | <p>例</p> <p>全て木造部材を使用、防腐及び防水措置並びに本体部分への緊結方法について適切な施工確認済み<br/>※省令様式4面の記載要領をご確認ください。</p>   |           |           |

様式1から様式9に記載できない事項について記載して下さい。

【様式11】

## 各種資料チェックリスト

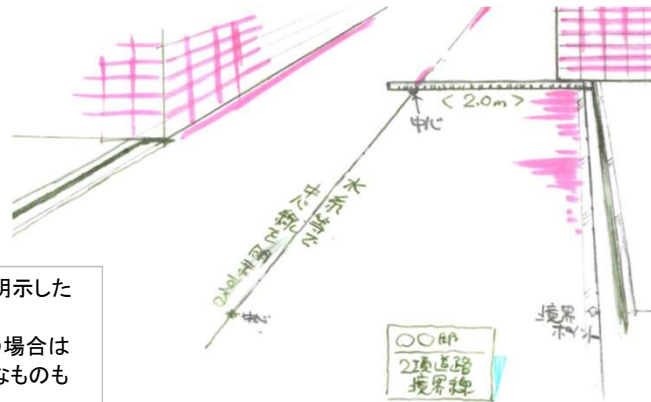
| 項 目                      | 有 | 無 | 備 考                             |
|--------------------------|---|---|---------------------------------|
| 地盤調査報告書                  | ○ |   |                                 |
| 地盤改良施工報告書及び地盤改良品質検査結果報告書 | ○ |   |                                 |
| 杭耐力試験報告書及び杭施工報告書         |   |   |                                 |
| 骨材試験報告書                  |   |   | ※各検査工程において、提出又は提示した資料等を○してください。 |
| コンクリート配合報告書              |   |   |                                 |
| 使用金物一覧表                  |   |   |                                 |
| 鋼材の品質証明書の写し              |   |   |                                 |
| 鋼材の流通経路を示す書類             |   |   |                                 |
|                          |   |   |                                 |
| 工事写真                     |   |   |                                 |

## 「是正」写真の撮り方の例

いつも弊社を利用いただきありがとうございます。  
検査において、工事部分が未済若しくは是正があり「是正」写真を求められた場合の「撮り方例」を作成しましたので、この要領で提出ください。

### ◆撮影要領

- ① 写真には、必ず工事監理者の記名押印をしたもので、かつ、工事用写真看板等を添えたもの又は印刷紙面に「撮影部位、工事名称」を記入ください。
- ② 同じ部分が複数にわたる場合は、全ての部位について提出ください。  
(例：金物・住宅用防災機器・防火覆いなど)
- ③ 周囲の状況が分かる写真も併せて撮影下さい。
- ④ 必要に応じてスケール等を添えた写真を求める場合があります。(例：道路後退)



側溝又は縁石で明示した例  
(杭又は鉄のみの場合はその位置が明確なものも追加)

建築設備工事監理報告書【簡易版】

※原則戸建て住宅に限る。

様

年 月 日

工事の監理状況を報告します。  
この監理報告書は事実に相違ありません。

工事監理者

印

チェック場所

報告事項

| 項目   | 報告事項                              | 報告事項                          |                        |                          |                               |                           |                                |                         |                         |
|--|-----------------------------------|-------------------------------|------------------------|--------------------------|-------------------------------|---------------------------|--------------------------------|-------------------------|-------------------------|
|  |                                   | P1                            | P2                     | P3                       |                               |                           |                                |                         |                         |
| 1. シックハウス対策用換気設備   | ① 換気エリア・経路、器具等の通気性(換気計画図の添付)      | 良                             | 否                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
|  | ② 換気スイッチの措置(常時運転を指示する注意書き等)       | 良                             | 否                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
|  | ③ 換気器具の取付・運転状況                    | 良                             | 否                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
|  | ④ 換気器具の設置状況(位置、大きさ等) (雨・虫除け対策)    | 良                             | 否                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
|  | ⑤ 換気器具の施工状況                       | 良                             | 否                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
|  | ⑥ 換気装置の能力の確認(計算書、資料の添付)           | 良                             | 否                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
|  | ⑦ 上記⑥に代えて実測換気量(換気量表1に記載のこと)       |                               |                        | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
| 2. 火を使用する室、居室  | ① 該当する設備の有無                       | 有                             | 無                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
|  | ② ファン及びダクト取付状態、運転状況               | 良                             | 否                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
|  | ③ 上記の報告に加え実測換気量を表2に記載すること         |                               |                        | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
| 3. 延焼の恐れのある外壁の換気孔に設ける防火設備等   | ① 防火ダンパー・防火栓等(100cm以下)            | 有                             | 無                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
|  | ② 有効な検査・点検が可能な施工                  | 良                             | 否                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
|  | ③ 貫通部のモルタル等燃材による穴の状況              | 良                             | 否                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
|  | ④ 防火ダンパー等の設置状況                    | 良                             | 否                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
| 4. 直接外気に面しない便所   | ① 該当する設備の有無                       | 有                             | 無                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
|  | ② ファン及びダクト取付状態、運転状況               | 良                             | 否                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
| 5. 給湯設備の転倒等防止対策の措置(満水時15kg以上)  | ① 該当する設備の有無(満水時の質量(kg))           | 有                             | 無                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
|  | ② 給湯設備機器の建築物の部分等への取付方法(底部・上部・側部)  |                               |                        | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
|  | ③ 適正な径、埋込長さ若しくは打込長さの本数            | 良                             | 否                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
|  | ④ 施工箇所に堅固に取付し、ひび割れや損傷がないこと        | 良                             | 否                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
| 6. 給排水その他の配管設備   | ① 排水配管設備の末端接続(公共下水・私設下水道管・水路・( )) | 良                             | 否                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
|  | ② 全ての配管の取付状態(建第1388号)             | 良                             | 否                      | <input type="checkbox"/> |                               |                           |                                |                         |                         |
| 【表1】<br>風量測定記録<br>(シックハウス)   | 測定年月日 年 月 日                       |                               |                        |                          |                               |                           |                                |                         |                         |
| 会社名  |                                   | 測定者氏名                         |                        |                          |                               |                           |                                |                         |                         |
| 換気器具番号   | 換気種別                              | 室名                            | 床面積 A(m <sup>2</sup> ) | 平均天井高 h(m)               | 気積 V=A×h(m <sup>3</sup> )     | 換気回数 N(回/h)               | 所要換気量 Q=V×N(m <sup>3</sup> /h) | 給気風量(m <sup>3</sup> /h) | 排気風量(m <sup>3</sup> /h) |
| <p>※ パイプファン+ウェザーカバーの場合は、ほぼ設計図書とおりの数値が出ます。<br/>                 ※ アルミ製のダクトの場合は施工上凹んでしまうので、設計図書とおりの数値が出ない可能性がある<br/>                 ので、実測測定をしてください。</p> |                                   |                               |                        |                          |                               |                           |                                |                         |                         |
| 【表2】<br>風量測定記録<br>(火気使用)   | 測定年月日 年 月 日                       |                               |                        |                          |                               |                           |                                |                         |                         |
| 会社名  |                                   | 測定者氏名                         |                        |                          |                               |                           |                                |                         |                         |
| 火気使用箇所   | 係数N                               | 理論排ガス量 K(m <sup>3</sup> /kWh) | 使用器具名<br>燃料消費量q(kW)    | 燃料消費量合計 Q=Σ q            | 必要換気量 V=NK(m <sup>3</sup> /h) | 実測風量* (m <sup>3</sup> /h) |                                |                         |                         |
| <p>※ アルミ製のダクトの場合は施工上凹んでしまうので、設計図書とおりの数値が出ない可能性が<br/>                 あるので、実測測定をしてください。</p>   |                                   |                               |                        |                          |                               |                           |                                |                         |                         |

(※空用換気量については定格風量を記載してもよい)

別紙指示書の以下の報告区分に準じ、上表の原則の(□)印の事項を報告すること。なお設備が無い場合は不要。

◆ 換気設備(機器、外部フード、ダクト経路を含む。以下同じ。)の共通注意事項  
換気設備について設計時のものから変更とされた場合は、追加説明書により所定の換気風量が確保できることについて対応ください。この場合、変更後の換気設備に係る図書、計算書が必要となります。  
(P3) 令第10条第二号及び第四号の規定の適用を受ける建築物以外の建築物を対象とする。(提出項目:全)